

# 学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育部 学校教育推進室 平成30年1月12日  
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268~9

- 東大阪市学校教育基本目標  
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
  - 総合的視点に立つ教育の推進
  - 人間尊重に徹した人権教育の実践
  - 信頼に応える学校園経営
  - 学校園・家庭・地域の協働

## モノづくり体験教室

モノづくり体験教室が各学校で行われています。学校からたくさんの応募があり、今年度は30校で5125人の実施となります。

この体験教室は、地元企業で組織されているNPO法人東大阪地域活性化支援機構が中心となり、本市経済部の事業として平成14年から行っています。東大阪市内企業の方々を講師に招き、「モノづくりのまち 東大阪」の次世代を担う子どもたちに、モノづくりの楽しさを伝える活動をしています。



### 今年度の実施講座〈全14講座〉

- |            |          |          |           |
|------------|----------|----------|-----------|
| ○ワイヤーアート   | ○磁石体験    | ○ひな人形工作  | ○紙袋製作体験   |
| ○アートネジ体験   | ○エコ製品体験  | ○グッズ工作   | ○ネジの仕組み体験 |
| ○工具体験      | ○作図体験    | ○和紙招き猫製作 | ○ダンボール貯金箱 |
| ○めっき・ダーツ体験 | ○工具と木工体験 |          |           |

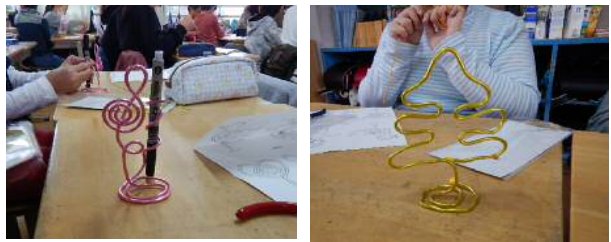
#### 工具と木工体験 (大蓮小)

講師の方から、映像を使いながら様々な工具の紹介や使い方をクイズ形式で学びました。その後は、実際に工具を使い、教えていただいた使い方を試しながら、仲間と協力し、木工の車を作り上げました。



#### ワイヤーアート (花園北小)

講師の方をお迎えし、ワイヤーアートに挑戦しました。ニッパーやペンチなどを使い、ワイヤーを様々な形へ変化させていました。子どもたちの真剣な表情がたくさん見られ、楽しみながらモノづくりについて学ぶことが出来ました。



東大阪市では、子どもたちが様々な活動や体験を通して、地元の「ええとこ」を感じ、「ええひと」にふれあい、「**地元を尊ぶ感情(地尊感情)**」を高める特色あるキャリア教育の推進を図っています。

# 中河内地区三市（東大阪市・八尾市・柏原市）による授業改革実践交流会

平成 29 年 12 月 15 日（金）、中河内地区三市合同の授業改革実践交流会（指導方法の工夫改善〈少人数指導〉部会）が八尾市役所で開催されました。本交流会は、習熟度別指導をはじめ、各校で取り組んでいる実践を交流することにより、授業改革の一層の推進と充実を図るとともに、新しい指導方法のあり方について研究討議する場として、毎年行っているものです。

各市からそれぞれ実践報告が行われ、本市からは桜橋小学校より、『桜橋小ノートスタイル』についての報告がありました。桜橋小学校では、校内でノートの書き方をそろえ、『㊦ 自分の考えを書く』、『㊧ 友だちの意見や自分の考えの変化を書く』等のルールに沿ってノートを活用しながら学習に取り組み、学び方をそろえることにつなげています。学び方をそろえることで生まれる子どもたちの授業に対する安心感が、子どもたちの学ぶ意欲につながっているということが成果として報告されました。

後半は、参加者が持ち寄った自校の実践の中から、新学習指導要領のキーワードの1つである「主体的・対話的で深い学び」について考え、「深い学びにつながるポイント」を中心に授業実践の工夫や効果についてグループで交流をしました。参加者にとって、自らの授業を振り返り、次の実践へとつながる交流会となりました。



## ♪ 獣医師さんによる出前授業 ♪

本年度も獣医師による出前授業を開催しています。この事業は、大阪府獣医師会所属の学校飼育動物担当委員の先生方と学校教育推進室が連携し、希望する学校園に対して平成16年度より実施しているものです。

最初に教室で獣医師の先生がウサギの性質や特徴、接し方、仕草や行動からわかるウサギの気持ち、人間と同じ大切な「命」があること等に関して、クイズを取り入れながらわかりやすく説明されます。子どもたちはその後、実際にウサギを抱っこしたり、聴診器を使って自分の「心音」を聴き、次に飼育しているウサギの心音を聴く活動を行います。聴診器から伝わってくる心臓の鼓動を確認し、「ウサギは人間より心臓の音が速い。」ことを知ります。心音を聴き比べることにより、命を直に感じる貴重な体験となります。



うさぎの心音を聞いた子どもたちは、「すごい!!心臓の音ってこんな音なんや。」「ウサギってこんなに速いんやっ!!」と、とても驚いた様子でした。獣医師の先生から「これが生きているってことなんだよ。」と言われると、多くの子どもたちが、「なるほど～」と感嘆の声をもらっていました。

このような授業を通して、自他を慈しみ生命を尊重する心、責任や役割の自覚、生物に関する興味・関心など豊かな心が育まれることを願っています。



出前授業の様子